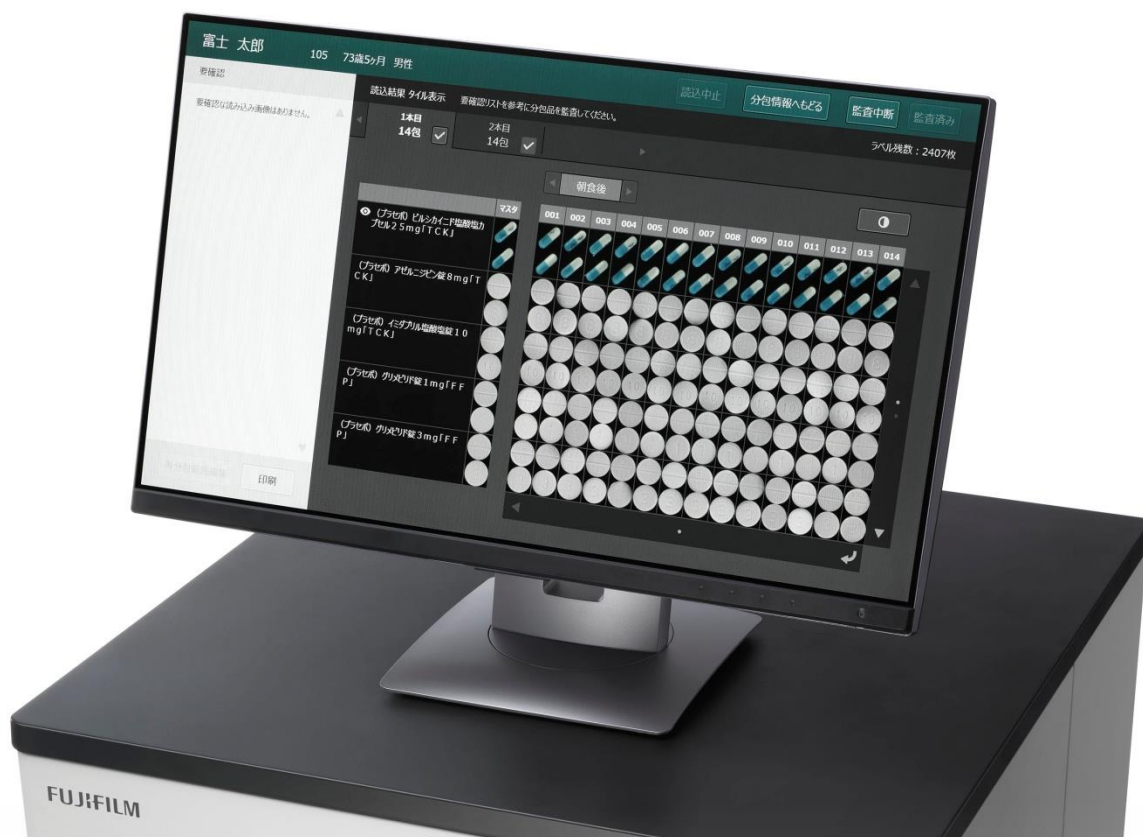


新機能のご案内 (V01.01.07.01)

一包装監査支援システム
PROOFIT 1D



2021年11月8日配信の新機能をご紹介します！

- (1) 「刻印強調」ON/OFF設定維持と適用画面の追加
- (2) 不明物一括修正時の薬剤リスト表示位置の変更
- (3) 1Dサービス用2次元バーコードの認識改善
- (4) 監査完了していない古いデータの監視と自動削除処理

※バージョンアップ後の初回シャットダウンは、2時間程度かかることがあります。

最後のページの注意事項を必ずご確認ください。



新機能のご案内 (V01.01.07.01)

(1) 「刻印強調」ON/OFF設定維持と適用画面の追加



「刻印強調」のON/OFF設定の状態を維持できるようになりました。一度ONに設定すると他の読込結果を表示したときも適用されます。また、不明物を修正する際の薬剤リストも「刻印強調」が適用できるようになりました。



■「刻印強調」のON/OFF設定

「刻印強調」は、全ての画面で共通の設定になり、状態を維持できるようになりました。一度「刻印強調」をONにすると、他の読込結果画面にも反映されます。システムを再起動しても、設定は維持されます。

■薬剤リストの「刻印強調」画面

「刻印強調」のON/OFFと連動して画像が変化できるようになりました。

新機能のご案内 (V01.01.07.01)

(2) 不明物一括修正時の薬剤リスト表示位置の変更

💡 不明物の「一括修正」ボタンを押したときに表示される薬剤リストの位置を画面左側へ変更し、操作性を改善しました。不明物の画像を見ながら薬剤の選択ができます。



■バージョンアップ前の「一括修正」画面

問題点：不明物の画像が薬剤リストに隠れて見えない・・・

該当する薬剤名を選択して下さい。

- 問題なし
- (プラセボ) グリセリン錠 1mg「FFFP」
- (プラセボ) ヒルシカイド塩酸塩カプセル 2.5mg「TCK」
- (プラセボ) イミダフル塩酸塩錠 1.0mg「TCK」
- (プラセボ) パロキセチン錠 1.0mg「FFFP」
- (プラセボ) グリセリン錠 3mg「FFFP」

■バージョンアップ後の「一括修正」画面

該当する薬剤名を選択して下さい。

- (TU 222) (プラセボ) イミダフル塩酸塩錠 1.0mg「TCK」
- (FF 212) (プラセボ) ヒルシカイド塩酸塩カプセル 2.5mg「TCK」
- (FF 151) (プラセボ) パロキセチン錠 1.0mg「FFFP」
- (FF 151) (プラセボ) グリセリン錠 1mg「FFFP」
- (FF 152) (プラセボ) グリセリン錠 3mg「FFFP」

不明物の画像と薬剤のリストを比較しながら選択できるようになりました！

新機能のご案内 (V01.01.07.01)

(3) 1Dサービス用2次元バーコードの認識改善

💡 1Dサービスで2次元バーコードを読み取る際、一部のスマートフォンで読み取りに時間が掛かったり、読み取りできないことがありました。

2次元バーコードの印字サイズを約1mm大きく(※)すると共に、1Dサービスのアプリを改良して認識性能を改善しました。

※2次元バーコード周りの余白部分が狭くなりました。文字の印字領域や大きさに変更はありません。



■ 2次元バーコードの印字

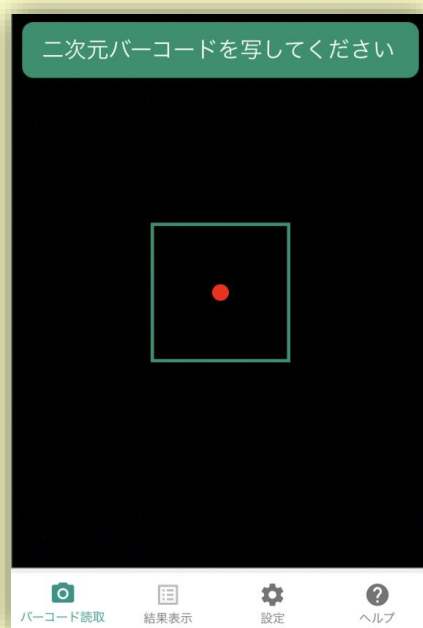


縦横共に約 1 mm大きく印字することで、解像度の低いカメラ、マクロ撮影の苦手なカメラのスマートフォンでも読み取りできるようになりました。

■ 1Dサービス読み取り画面

1Dサービスの使い方のポイント

読み取り画面の枠内のターゲットマークを、バーコードの中央に合わせてください。多眼カメラの端末は、ユーザ設定でカメラの選択が必要な場合があります。



※ 1Dサービスの詳しい使い方は、2021年5月19日配信の「1Dサービスバージョンアップのお知らせ」をご覧ください。

新機能のご案内 (V01.01.07.01)

(4) 監査完了していない古いデータの監視と自動削除処理

💡 **監査記録は50万包分を保存できるデータ領域を持っています。しかし、「監査完了」していない読込結果が大量に残っていると、動作遅延が発生したり、不安定になることがありました。**
シャットダウン時に監査完了していない古いデータは自動で削除されるように変更し、動作安定性を向上させました。



■ 自動削除の対象となる古いデータ

<バージョンアップ前>

・「監査完了」された**監査記録の画像**が50万包に達したとき、読込日時の最も古いデータ

<バージョンアップ後>

・「監査完了」に関わらず**読込結果の画像**が50万包に達したとき、読込日時の最も古いデータ

※ 使用頻度が最も高いお客様(8~9万包/月)の場合、およそ半年前のデータが自動削除されます。
平均的な使用頻度のお客様(2~3万包/月)の場合、1年以上前のデータが自動削除されます。

■ 監査完了していないデータが大量に残っている例

- ① 「監査完了」操作を日常的に使用しておらず、患者一覧画面に大量に残っている
- ② 患者一覧画面に残っている「読込中」または「読込完了」したデータを日常的に「除外」している

<注意事項>

上記に該当する場合、**バージョンアップ後の最初のシャットダウン時にデータの整理(削除)をするため、シャットダウンに2時間程度かかることがあります。**バージョンアップの翌日は、薬局の営業時間内にシャットダウンすることはお控えください。営業終了後にシャットダウンし、「P-6190 バックアップ中です。」表示のまま帰宅することをお勧めします。削除処理が完了すると自動で電源が切れます。営業時間内にシャットダウンを実施してしまい、**処理が完了せずお困りの場合は、サポートセンター(0120-938-300)へお問い合わせください。**処理を強制中断して再起動する方法をご案内します。

